測量歩掛更新時の前年度見積書の移行方法について

1、概要

測量業務の歩掛については、材料費率・機械経費率・通信運搬費率が毎年3月に 更新(バージョンアップ)されます。

その為、歩掛更新 (バージョンアップ) を行うと、前年度の歩掛で作成した見積書は新年度の歩掛での見積書に更新されます。

前年度の歩掛で作成した見積書を前年度の歩掛のまま使用するには、**歩掛更新**(バージョンアップ)を行う前に更新の処理が必要になりますので、その方法について説明させて頂きます。

※本説明書は歩掛更新前年度(前年度)を令和5年度、歩掛更新後年度(本年度)を 令和6年度、として説明してありますので、ご使用の年度に読み替えて下さい。

- ※1 新規に令和5年度の歩掛で測量業務の見積を行う場合、次の手順で行います。
- ①「1.新規見積書の作成・編集」を選択
- ②「1. 見積書提出先の登録・選択」を選択。見積提出先を選択。
- ③「2.業務件名の登録・選択」
- ④業務の中から「2. 測量業務(R5)」を選択。
- ※2 新規に令和6年度の歩掛で測量業務の見積を行う場合、次の手順で行います。
- ①「1.新規見積書の作成・編集」を選択
- ②「1. 見積書提出先の登録・選択」を選択。見積提出先を選択。
- ③「2.業務件名の登録・選択」
- ④業務の中から「1. 測量業務(R6)」を選択。
- ※3 単価の変更は、次の手順で行います。
- ①「2.業務件名の登録・選択」を選択。
- ②単価セットの中から「1.標準単価 令和6年度」あるいは
 - 「2.標準単価 令和5年度」を選択します。
- ※標準単価はいつでも変更可能ですが、業務(歩掛)の変更は1度選択したら、変更出来ないのでご注意下さい。

- 2、令和5年度の測量歩掛で作成した見積書を歩掛の更新(バージョンアップ)後も 令和5年度の測量歩掛で見積書を作成するために歩掛更新(バージョンアップ)前に 行う処理方法。
- (1) 「2. 既存見積書の呼出・編集」で画面1の「1. 測量業務(R5)ー編集あり」のように日時の後に「*」マークが付いていない事を確認して下さい。

「*」マークが付いている場合は、既に工種や歩掛がお客様により変更されている為、歩掛更新(バージョンアップ)しても、歩掛は令和6年度のものに変更されません。

「*」が付いていないもので、これまでの歩掛で歩掛更新(バージョンアップ)後も見積を行いたい、見積書を選択して下さい。

< 画面1>

urveyPla	an 委託業務額	賃算システム Ver 7	.11.1.9 - 既存	F見積書の呼出	·編集						
表存見	積書の呼ど	出·編集									
号	削除 選択 見積書提出先			業務件名			業務		作成(編集)日時		
1		見積提出先		1. 測量業務	务(R5)	-編集あり	測	量業務(R	5)	2024/03/14	14:14 *
2		見積提出先		1. 測量業務	务(R 5)	-編集なし	測	量業務(R	5)	2024/03/14	14:10
F1 選択	F2 件名編集	F3 見積複写	F4 見積削除	F5 選択削除	F6 番号↑↓	F7 提出↑↓	F8 件名↑↓	F9 業務↑↓	F10 日時↑↓	F11	F12 戻る
			元/食用リアボ	J 基打八月·IP亦	冊左Ⅰ↓	1定品↓↓					
県集を行う見積書を選択してください。 業務工種を選択してください。						西暦2	024/03/14 14	4:14		NUM	
				- 1		88 登録数:174		2024/03/14 1			NUM

(2)「3.業務工種の登録・選択」で画面2のように、令和5年度の歩掛を使用している事がわかるように「F5:工種編集」で先頭業務名を「測量業務(令和5年度歩掛)」のように変更します(任意)。

< 画面 2 >

SurveyPlan 委託業務積算システム Ver 7.11.1.9 【測量業務(R5)】 - 見積業務工種の選択・登録 *

見積提出先 業務件名 1. 測量業務(R5) - 編集あり 箇所	宛名						
見積業務工種の選択・登録							
業務工種名称	作業数量補正率						
□□測量業務(令和5年度歩掛) □□打合せ協議	1.000 業務 1.000	^					
□111 = 0 m	集計						
● 基準 業務工種の編集	1.000						
□□基準 □□水準 名称: 1: <u>测量業務(令和5年度歩掛)</u> □□水準	1.000						
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	1.000						
■ 数値 「補正数・端数の処理方法	1.000						
 ■ 国交省・測量/地質調査業務(代価で補正・単位数量単価の場合、有効数字4桁とする) ■ □ 三 次 ■ 国交省・設計業務(補正数は人件費に乗算する・小数4位四捨五入) ■ 国交省・補償調査(補正数は人件費に乗算する・小数3位切捨) 							
□ <mark>路線</mark> □ 地籍調査(内訳で補正する・小数3位四捨五入) □ 土地区画整理(修正率は小数点以下第5位四捨五入)							
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	1.000						
□ □	変更確定 変更破棄 1.000						
□ 用地 _{测量 (na)}	1.000 na 1.000						
□□用地測量(ha) 小計 □□用地測量(万㎡) □□用地測量(万㎡)	集 計 1.000 万㎡ 1.000	v					
F1 F2 F3 F4 F5 F6							
選択切替 代価編集 工種編集 工							
業務工種を選択してください。 カー	ソル: 1 登録数:1743 西暦2024/03/14 14:05 NUM	.:					

(3)「F8: 工種複写」で画面3のように適当な工種を複写します。 複写した後「F7: 工種削除」により複写したものを削除してもかまいません。

<画面3>

SurveyPlan 委託業務積算システム Ver 7.11.1.9【測量業務(R5)】 - 見積業務工種の選	尺·登録	录 ∗		200		7	
見積提出先 見積提出先	宛名						
業務件名 1. 測量業務(R5) - 編集あり	測量業務	養務(R5) - 測量業務					
箇所	標準単位	6 令和6年月					
見積業務工種の選択・登録							
業務工種名称			作業数量		補正率		
□林道施設災害調査 小計			集計			^	
■ □ 保安林調査			1.000	Km	1.00	0	
□保安林調査 小計			集計				
□□治山事業測量			1.000	Km	1.00	0	
■□土壤汚染対策調査			1.000		1.00	0	
□土壤汚染対策調査 小計			集計				
■□国有林野内用地測量				業務	1.00	0	
□国有林野内用地測量 小計			集計				
□□流量観測業務			1.000	業務	1.00	0	
□□(参考)				業務	1.00	0	
┃ □ □ (北海道)			1.000	業務	1.00	0	
- □ (山梨県)				業務	1.00	0	
- □ (福島県)			1.000	業務	1.00	0	
▶□ (神奈川県)				業務	1.00	0	
│ □□ユーザー定義			1.000	式	1.00	0	
□ユーザー定義工種1(※未入力数量有り)			1.000	式	1.00	0	
□ユーザー定義工種2(※未入力数量有り)			1.000	式	1.00	0	
			1.000	式	1.00	0	
□直接作業費			集計				
■□直接経費			1.000	走	1.00	0	
→ □技術管理費			1.000		1.00	0	
□成果品検定料(公共測量) 小計			集計				
□直接測量費			集計			~	
F1 F2 F3 F4 F5 F6 F7		F8	F9 F1			12	
選択切替 代価編集 工種追加 工種削除	I	重複写	数量	変更	前正率 糸	<u>*</u> 7	
業務工種を選択してください。 カーソル:1438 登録数:1	743	西暦2024/	03/14 14:07		N	UM .:	

(4)編集作業を終了して、「2.既存見積書の呼出・編集」で確認すると画面 $1 \circ 1$ の 「1.測量業務 (R5) ー編集あり」のように「*」が付加されます。

また、その見積書を読み込むと画面4のように業務の後ろに<編集有り>と表示されます。

<編集有り>と表示された見積書は歩掛更新 (バージョンアップ) しても歩掛が更新されません。

<画面4>



以上です。